

星空 (1964)

BALLAD IN BLUE
BLUES FOR LOVE

メディア 映画

ジャンル ドラマ 音楽

製作国 イギリス

色彩 B&W

時間 85分

初公開日 1965/09/18

公開情報 ヘラルド

【解説】

R & Bの盲目のシンガーでピアニストのR・チャールズが本人役で主演する、難病ものの変種だが、まるで気の抜けた凡作で、イギリスの通俗映画の弱点が如実に出了た感じだ。ロンドン公演のついでに市立盲学校を訪問したレイは、その帰り、突然の雨に困っていた生徒のデヴィッドとその若い母を自宅まで車で送ってやる。少年を励まそうとレイが愛用の時計を贈ると、母は“こんな高価な物は受け取れない”と結局、彼に返しに行く。それがきっかけで、彼女の恋人の青年作曲家の売り込みに成功し、レイはツアーに彼を同行、パリ公演には母子も招かれた。デヴィッドは名医の執刀で手術を受け、その視力は見事回復するのだったー。歌手と少年の友情より、母と恋人の挿話に尺数が割かれ、それが勿体ぶってただらするばかりで、肝心のレイの唄声の見せ方には何の工夫も払われていず、ノリの悪いことこの上ない。大体、恋人がラウンジで弾くピアノというのがまるで下手っぴで、レイが神妙に聴いているのを母が見守る場面など、御大が席を蹴って立ち去りやしないかと心配になったほど。ジャズやR & Bが全く分かっていない演出家（俳優出身で原案も書いたP・ヘンリード）にせっきくの主演作を台無しにされて、レイもお気の毒でした。

【クレジット】

監督	ポール・ヘンリード	Paul Henreid	
製作	ハーマン・ブレイザー	Herman Blaser	
製作総指揮	アレクサンダー・サルキンド	Alexander Salkind	
	ミゲル・サルキンド	Miguel Salkind	
原案	ポール・ヘンリード	Paul Henreid	
脚本	バートン・ウォール	Burton Wohl	
撮影	ボブ・ヒューク	Bob Huke	
編集	レイモンド・ポールトン	Raymond Poulton	
音楽監督	レイ・チャールズ	Ray Charles	
音楽	バーニー・フェントン	Bernie Fenton	
追加音楽	スタンリー・ブラック	Stanley Black	
出演	レイ・チャールズ	Ray Charles	レイ・チャールズ
	トム・ベル	Tom Bell	スティーヴ・コリンズ
	メアリー・ピーチ	Mary Peach	ペギー・ハリソン
	ドーン・アダムス	Dawn Addams	ジーナ・グレアム
	ピアース・ビショップ	Piers Bishop	デヴィッド
	ベティ・マクドウォール	Betty McDowall	バビッジ布陣